

第 1 2 回 環 境 講 演 会

『ダニもカラスもよく見りゃかわいい』

日 時: **2019年1月27日(日)**
午後1時30分～3時30分(午後 1 時開場)

会 場: **宇都宮市平石地区市民センター ホール**

講 師: たけだ つとむ
竹田 努 氏

(雑草と里山の科学教育研究センター・産学官連携研究員 博士(環境科学))

講師プロフィール

- ・北海道大学水産学部・北海道大学院地球環境科学博士課程卒・元 USA ロードアイランド大学主任研究員(媒介性疾病)・元東大医科学研究所特任研究員(免疫学)・現 宇都宮大学 産学官連携研究員。
- ・宮城県内の水産会社倒産により失業後、勉強しなおして大学院に入学。大学院在籍中に日本のマダニ・野ネズミからダニ媒介性脳炎ウイルスを発見した後渡米。西ナイル脳炎ウイルス調査中に新種のウイルスを発見する。
- ・東大で研究中、栃木県出身の妻と出会い退職、憧れの農業を始めるが、経営を続ける中で鳥インフルエンザ、口蹄疫、原発事故など生産者の意思をないがしろにする事案に疑問を感じ、再度学究に戻る。
- ・感染伝播するのではと疑われるカラスの飛翔範囲を明らかにするために、千羽のカラスを捕獲して調査。
- ・任期終了後、戦場ヶ原シカ侵入防止柵の管理業務に従事し、野生動物管理者の危うさを体現する。
- ・現職に着任してから獣害対策など野生動物取扱者の安全管理について研究し、その中で全国を回って血液調査を行い、里山在住の人々の 10 人中 1 人が、ダニ感染症に感染していたことを明らかにした。

トピック



1. 栃木のカラスも、ディズニーランドに行きたいんです。
2. 私「先生、『カラス侵入禁止』って書いて貼っておけばいいよ。」東大教授「え(怒)!?」
3. マダニって、実はちょっと男前でかっこいい。
4. 感染症は、実は「自然の信号機」なんです。

主催: 平石地区まちづくり協議会 環境部会
問い合わせ先: 平石地区市民センター内 660-1964



平石地区
シンボルマーク